

平成24年度「東日本大震災からの復旧・復興を担う専門人材育成支援事業」実績報告書

1. 事業の概要

(1) 事業名

「福島・宮城・岩手」復興一総合就職支援事業

(2) メニュー・分野

メニュー		分野
1-①	産業界の高度化等において必要な専門人材育成のための人材育成コース試行導入等【短期】	①自動車組み込み系
1-②	産業界の高度化等において必要な専門人材育成のための人材育成コース試行導入等【中長期】	②家電組み込み系
2	被災地においてニーズが高く供給が不足する分野の教育支援	②その他(医療事務、電気・土木・建築等)
○	3 専修学校等の就職支援体制の充実強化	—

「その他」分野名

(3) 事業実施期間

平成24年1月16日～平成24年3月31日

(4) 事業の概要

福島県、宮城県、岩手県の専門学校・各種学校等(以下、専門学校等という)の新規学卒者(以下、学生等という)および「専門人材育成支援事業」の各講座に参加している求職者等の就職支援のため、福島県、宮城県、岩手県の3県で【キャリアコンサルタント派遣事業】を行い、平成24年9月以降にはその学生等および求職者を対象とした【合同企業説明会】を開催するための参加事業所の募集と事業のPRと開催準備活動を行う。

【1】地域の人材ニーズに対する事業提案内容

【1】キャリアコンサルタント派遣事業

被災地3県は共通して次の現況にあり、特に新卒学卒者を卒業までに就職決定させることは、3県の地域産業の復興には急務な課題である。

- ①被災地3県から新規学卒者が県外企業就職し被災地3県からの流出が加速傾向にある。
- ②震災の影響により就職希望地域に企業がなくなってしまったなど、就職活動の方向性が定まらず瞑想している学生等が急増している。

【2】合同企業説明会開催事業

被災地3県から県外への若い人材の流出は顕著であり、その流れを止めるためにも地元の求人現況等を正しく理解させ、正しい情報に基づく就職先の決定を支援するためのマッチングの機会は不可欠な取り組みである。

【2】実施プログラムの概要

【1】キャリアコンサルタント派遣事業

つぎの体制で、福島県内・宮城県内・岩手県内の「就職セミナー事業」の周知・広報活動を実施し、オーダーのあった学校に対し講師を派遣しセミナーを開催した。

(1) 周知・広報活動を実施した学校と対応講師・スタッフ体制

		福島県内	宮城県内	岩手県内	合計
対象学校数	専門学校等(※)	174校	189校	130校	493校
キャリアコンサルタント人数	常勤講師	3人	-	-	3人
	非常勤講師	3人	-	-	3人
事務スタッフ	常勤	1人	1人	1人	3人

※福島県、宮城県、岩手県のそれぞれの被災地ニーズに応じて、高校・大学・短大をも対象とした。

(2) 周知・広報した「就職セミナー」の内容

各学校のオーダーにより、それぞれつぎの分類に分けフロクム開発や教材開発を行い、キャリアコンサルタントを派遣しセミナーを実施。

① <学生等対象の場合>

【A】就職未内定者(卒業予定者)対象

キャリア選択に関する「適職診断検査」の実施、「就職活動支援講話」及び「個別職業相談」を実施

【B】就職内定者対象

就職後の早期離職を防止するため、社会人としての心構えやビジネスマナーを中心とした「社会人準備講話」

【C】卒業予定以外の学生対象

キャリア選択に関する「適職診断検査」及び「職業講話」

[D]被災地を中心とした「メンタルケア」セミナーの実施

特に被災地にある各学校に対し、専門的「臨床心理士」による【メンタルケア】を組み入れた進路講和や集団カウンセリングを実施

※セミナーのプログラム作成に際しては、次の内容をポイントとしてオーダーを受けた学校と協議し進めた。

- ①【就職のミスマッチの未然防止】 <就職未内定者対象>
その職業やその業界を正しく理解させ、イメージや想像で就職すると早期離職へつながることを理解させる。
- ②【活発な就職活動、進学活動の促進】 <就職未内定者対象>
その仕事の「面白さ、やりがい、」などについて理解させ、前向きな職業選択・就職活動及び就職を意欲した進路選択の促進に繋げる。
- ③【職業選択、進路選択の具現化】 <卒業予定以外の学生対象>
その職業に就くための進路のステップを理解し、今後の進路選択や学校選びに役立つ情報の提供と、これらを通じて進路選択や学校選びの意欲・意識の喚起を図る。
- ④【生徒・学生生活での課題・目標の明確化】 <卒業予定以外の学生対象>
その業界・分野で活躍するために、生徒・学生時代に身に付けておくべきことを理解するさせる。

②<一般求職者・既卒学生対象の場合>

【E】「履歴書、職務経歴書」などの応募書類の書き方セミナー

【F】「就職面接試験」などの就職試験対策セミナー

【G】「メンタルケアセミナー」

「東日本大震災」の影響により、将来の就職・生活や進路選択等に対し不安や悩みを抱えている一般求職者等に対し【臨床心理士】と連携した「メンタルケアセミナー」を実施

(3) 高校・専修学校・大学等への周知・広報活動、セミナー実施状況

	福島県内	宮城県内	岩手県内	合計
ダイレクトメール実施	174校	189校	130校	493校
個別訪問による事業周知	—(※)	82校	85校	167校
「就職セミナー」等の申込問合せ	19校	2校	1校	22校
「就職セミナー」の実施	18校	校	1校	19校
「就職セミナー」の受講者満足度	91%	—	90%	—

(※「福島県内」については、これまで他の事業で構築されたネットワークにより、電子メールや電話連絡で事業の周知を行った。

(4) [事業の周知・広報活動の実施者]

- ①【福島県内】—「学校法人新潟総合学院：キャリア推進事業部」の構築されたネットワークを活用し実施
- ②【宮城県内】—「株式会社ディスコ東北支社」の協力を得、周知活動を実施
- ③【岩手県内】—「NPO法人いわてキャリアコンサルタント研究会」の協力を得、周知活動を実施

[2] 合同企業説明会開催事業

福島県、宮城県、岩手県の専門学校等の学生等および「専門人材育成支援事業」の各講座に参加している求職者等の就職支援のため、東京都内と福島県、宮城県、岩手県の3県で「合同企業説明会」(就職ガイダンス)を開催することを目標とし、平成24年9月以降の開催に向けた準備を次の内容で進める。

≪平成24年度に開催を想定している「合同企業説明会」の概要として発信した内容≫

(1) 開催日程・開催地(案)

開催地	東京会場	福島県会場	宮城県会場	岩手県会場
開催日	平成24年9月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)
会場候補	東京都内の会場 (予定)	郡山市内の会場 (予定)	仙台市内の会場 (予定)	盛岡市内の会場 (予定)

(2) 開催規模(案)

	東京会場	福島県会場	宮城県会場	岩手県会場	合計
参加企業	100社	70社	100社	60社	330社
参加学生等	300人	600人	1,000人	500人	2,400人

(3) 参加対象(案)

参加企業	福島県・宮城県・岩手県内の企業の他、3県以外の企業参加可能とする。但し、開催地域事情を考慮し参加企業を決定する(各開催地共通)
参加学生等	福島県・宮城県・岩手県内の専門学校等の学生等および「専門人材育成支援事業」の各講座に参加している求職者等を対象とする(各開催地共通)

※ 福島県、宮城県、岩手県のそれぞれの被災地ニーズに応じて、大学等の学生等も対象とする。

(4) 事業の周知・広報活動の実施者

- ①【福島県内】—「学校法人新潟総合学院:キャリア推進事業部」の構築されたネットワークを活用し実施
- ②【宮城県内】—「株式会社ディスコ東北支社」の協力を得て周知活動を実施
- ③【岩手県内】—「NPO法人いわてキャリアコンサルタント研究会」の協力を得て周知活動を実施

(5) 事業推進員・人員体制

		福島県内	宮城県内	岩手県内	合計
事業推進員	常勤者	1人	2人	2人	5人
	パート推進員	1人	-	-	1人

(6) 各県企業への周知・広報活動

	福島県内	宮城県内	岩手県内	県外企業	合計
ダイレクトメール・訪問実施企業	2,518社	-	157社	117社	2,792社

2. 文部科学省との連絡担当者

省略

3. 事業内容の説明

(1) 事業の目的

① キャリアコンサルタント派遣事業

当初事業計画通りに推進した。

② 合同企業説明会開催事業

4月以降の事業計画等が白紙(平成24年度再申請・採択結果受け)状態になったことを受け、「不確かな情報」での周知活動や情報発信はできるだけ避けるべき。(企業のみならず関連各団体にも迷惑をかける:「推進協議会」より)

※方針変更

○ある程度関係構築やネットワークができていない[福島県内企業]については、ダイレクトメールを中心に情報発信を実施。

●関係構築やネットワークが十分でない[宮城県、岩手県内の企業]については、ダイレクトメールも極力実施せず周知活動も控える。

(2) 教育プログラム・教材の開発内容等

[1] キャリアコンサルタント派遣事業

各学校のオーダーにより、それぞれつぎの分類に分けプログラム開発や教材開発を行い、キャリアコンサルタントを派遣しセミナーを開催実施した。

(1) < 学生等対象の場合 >

[A] 就職未内定者(卒業予定者)対象

○キャリア選択に関する「適職診断検査」のツールは、外部の専門団体の中から適する教材を調達手配。

○「就職活動支援講話」及び「個別職業相談」用の教材、カウンセリングシートは、本事業で独自開発。

[B] 就職内定者対象

就職後の早期離職を防止するため、社会人としての心構えやビジネスマナーを中心とした「社会人準備講話」の教材は、本事業で独自開発。

[C] 卒業予定以外の学生対象

○キャリア選択に関する「適職診断検査」のツールは、外部の専門団体の中から適する教材を調達手配。

○「職業講話」の教材は、本事業で独自開発。

[D] 被災地を中心とした「メンタルケア」セミナーの実施

専門の『臨床心理士』による【メンタルケア】を組み入れた進路講和や集団カウンセリングの教材は、『臨床心理士』による制作で教材開発。

(2) <一般求職者・既卒学生対象の場合>

- ① 「履歴書、職務経歴書」などの応募書類の書き方セミナー
- ② 「就職面接試験」などの就職試験対策セミナー
- ③ 「メンタルケアセミナー」

「東日本大震災」の影響により、将来の就職・生活や進路選択等に対し不安や悩み抱えている一般求職者等に対し【臨床心理士】と連携した「メンタルケアセミナー」を実施する

【2】合同企業説明会開催事業

これまで蓄積されたノウハウを活用するため、新たに開発等は行わない。

(3) 地域の人材ニーズの状況、事業の必要性等

【1】キャリアコンサルタント派遣事業

高校・専修学校・大学等への周知・広報活動、セミナー実施状況

	福島県内	宮城県内	岩手県内	合計
ダイレクトメール実施	174校	189校	130校	493校
個別訪問による事業周知	—(※)	82校	85校	167校
「就職セミナー」等の申込問合せ	19校	2校	1校	22校
「就職セミナー」の実施	18校	校	1校	19校
「就職セミナー」の受講者満足度	91%	—	90%	—

(※)「福島県内」については、これまで他の事業で構築されたネットワークにより、電子メールや電話連絡で事業の周知を行った。

【2】合同企業説明会開催事業

各県企業への周知・広報活動

	福島県内	宮城県内	岩手県内	県外企業	合計
ダイレクトメール・訪問実施企業	2,518社	—	157社	117社	2,792社

(4)実証講座等の内容

【1】キャリアコンサルタント派遣事業

つぎの体制で、福島県内・宮城県内・岩手県内の就職セミナー事業を展開する。

(1) 対象学校と対応講師・スタッフ体制

		福島県内	宮城県内	岩手県内	合計
対象学校数	専門学校等	51校	75校	34校	160校
	高等学校(※)	116校	108校	96校	320校
キャリアコンサルタント人数	常勤講師	2人	-	-	2人
	非常勤講師	4人	2人	2人	8人

※福島県、宮城県、岩手県のそれぞれの被災地ニーズに応じて、高等学校の生徒も対象とする。

(2) 予定している「就職セミナー」の内容

各学校のオーダーにより、それぞれつぎの分類に分けプログラム開発や教材開発を行い、キャリアコンサルタントを派遣しセミナーを実施する。

①<学生等対象の場合>

【A】就職未内定者（卒業予定者）対象

キャリア選択に関する「適職診断検査」の実施、「就職活動支援講話」及び「個別職業相談」を実施する。

【B】就職内定者対象

就職後の早期離職を防止するため、社会人としての心構えやビジネスマナーを中心とした「社会人準備講話」を行う。

【C】卒業予定以外の学生対象

キャリア選択に関する「適職診断検査」及び「職業講話」を行う。

【D】被災地を中心とした「メンタルケア」セミナーの実施

特に被災地にある各学校に対し、専門の『臨床心理士』による【メンタルケア】を組み入れた進路講和や集団カウンセリングを実施する。

※セミナーのプログラム作成に際しては、次の内容をポイントとしてオーダーを受けた学校と協議し進める。

①【就職のミスマッチの未然防止】 <就職未内定者対象>

その職業やその業界を正しく理解させ、イメージや想像で就職すると早期離職へつながることを理解させる。

②【活発な就職活動、進学活動の促進】 <就職未内定者対象>

その仕事の「面白さ、やりがい」などについて理解させ、前向きな職業選択・就職活動及び就職を意識した進路選択の促進に繋げる。

③【職業選択、進路選択の具現化】 <卒業予定以外の学生対象>

その職業に就くための進路のステップを理解し、今後の進路選択や学校選びに役立つ情報の提供と、これらを通じて進路選択や学校選びの意欲・意識の喚起を図る。

④【生徒・学生生活での課題・目標の明確化】 <卒業予定以外の学生対象>

その業界・分野で活躍するために、生徒・学生時代に身に付けておくべきことを理解するさせる。

②<一般求職者・既卒生対象の場合>

①「履歴書、職務経歴書」などの応募書類の書き方セミナー

②「就職面接試験」などの就職試験対策セミナー

③【メンタルケアセミナー】

「東日本大震災」の影響により、将来の就職・生活や進路選択等に対し不安や悩み抱えている

一般求職者等に対し【臨床心理士】と連携した「メンタルケアセミナー」を実施する

【2】合同企業説明会開催事業

福島県、宮城県、岩手県の専門学校等の学生等および「専門人材育成支援事業」の各講座に参加している求職者等の就職支援のため、東京都内と福島県、宮城県、岩手県の3県で「合同企業説明会」(就職ガイダンス)を開催することを目標とし、平成24年1月～3月の期間においてはその開催に向けた準備を次の内容で進める。

≪平成24年度に東京都内と福島県、宮城県、岩手県で開催を想定している「合同企業説明会」の概要≫

①【開催日程・開催地】(案)

開催地	東京会場	福島県会場	宮城県会場	岩手県会場
開催日	平成24年9月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)	平成24年10月以降 (開催予定)
会場候補	東京都内の会場(予定)	郡山市内の会場(予定)	仙台市内の会場(予定)	盛岡市内の会場(予定)

5. 事業実施体制

(1) 推進協議会の構成

組織名	代表者	役割等	都道府県
●福島県専修学校各種学校連合会	事務局長		福島県
○福島県商工労働部雇用労政課	渡辺 延幸		福島県
◆福島県中小企業団体中央会	事務局長		福島県
○宮城県経済商工観光部雇用対策課	及川 淳		宮城県
◆宮城県中小企業団体中央会	事務局長		宮城県
●岩手県専修学校各種学校連合会	事務局長		岩手県
○岩手県商工労働部雇用対策・労働室	荒澤 順子		岩手県
◆岩手県中小企業団体中央会	事務局長		岩手県
□国立大学法人 福島大学 キャリア開発教育研究部門	職業心理学 教授 五十嵐 敦		福島県
□学校法人新潟総合学院キャリア推進事業部	事務局長 金内 正		福島県
□福島労働局/ふくしま地域共同就職支援センター	一条 紀子		福島県

(2) 分科会の構成

組織名	代表者	役割等	都道府県
①<「キャリアコンサルタント派遣事業」運営委員会>			
学校法人新潟総合学院キャリア推進事業部	金内 正	事業の実施運営責任	福島県
学校法人新潟総合学院キャリア推進事業部	渡辺 雅也	事業の実施運営チーフ	福島県
臨床心理士	後藤 真	事業の評価・検証	福島県
学校法人龍澤学館 盛岡医療福祉専門学校	児玉 義輝	事業の評価・検証	岩手県
キャリアコンサルタント(厚生労働省指定団体認定)	渡部 俊和	プログラム・教材開発責任	栃木県
キャリアコンサルタント(厚生労働省指定団体認定)	新井田 和代	プログラム・教材開発	福島県
キャリアコンサルタント(厚生労働省指定団体認定)、日本交流分析協会認定准教授	安藤 元子	プログラム・教材開発	福島県
②<「合同企業説明会事業」運営委員会>			
株式会社クオリティ・オブ・ライフ(元、ジョブカフェサポートセンター代表)	代表取締役 原 正紀	事業の全体評価・検証	東京都
株式会社ディスコ東北支社	支社長 菅野 健朗	宮城県内事務局	宮城県
岩手県商工労働部雇用対策・労働室	荒澤 順子	岩手県内事務局	岩手県
学校法人新潟総合学院キャリア推進事業部	金内 正	事業総括責任	福島県
学校法人新潟総合学院キャリア推進事業部	佐藤 清市	福島県内事務局	福島県
福島労働局/ふくしま地域共同就職支援センター	一条 紀子	福島県内学校・企業周知協力	福島県

(3) 事業実施協力専修学校・企業・団体等

組織名	代表者	役割等	都道府県
株式会社クオリティ・オブ・ライフ(元、ジョブカフェサポートセンター代表)	代表取締役 原 正紀	事業の全体コーディネート	東京都
株式会社ディスコ東北支社	支社長 菅野 健朗	学校関係周知、企業向け周知協力(宮城県内)	宮城県
NPO法人いわてキャリアコンサルタント研究会	理事長 馬淵 貴尋	学校関係周知、企業向け周知協力(岩手県内)	岩手県

(4)事業の推進体制(図示)

